

## 第23回 ハートシェア 終了しました。

### 「他の人はどうしているの？ 医師とのコミュニケーション」

H24年1月24日開催

今回はどんな会？

がん相談のお電話で、「主治医に質問してみましたか？」と尋ねてみると、質問していない場合が多くあります。「こんな質問は恥ずかしいのでは…」と悩んだり、「忙しそうで話づらい…」と二の足を踏む場合が多いようです。

今回は、このような同じ悩みを持つ患者さまやご家族で気持を共有しながら、一步前に進むためにどうしたら良いか考えてみるという会でした。当院の医師や研修医も一緒に話し合いに参加し、さまざまな視点からこの課題について話し合いました。

ミニ講演：「医師に上手く聞くコツ、病気を理解するためのコツ」 がん相談センター 相談員小玉

参加者 10名（男性2名 女性8名）

当日スタッフ

ファシリテーター

診療部長 外科・緩和ケア科医師

中野 詩朗

卒後研修医

脇坂 和貴

がん相談支援センター

小玉 かおり

総合相談センター

中村 洋子

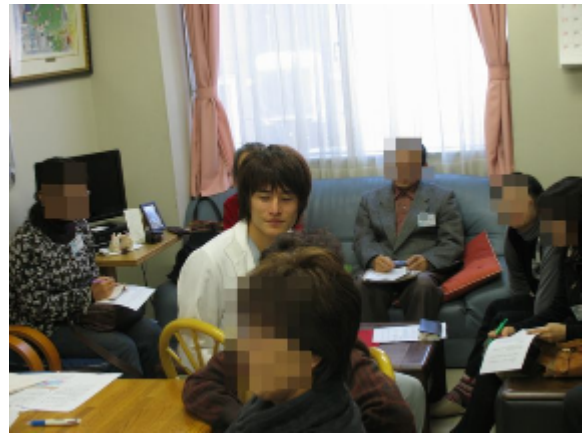
臨床心理士

大盛 久史

～当日の様子～

初めての参加者も多く、皆さん最初は緊張していた様子でしたが、徐々にそれらが緩和されると、次第に多くの話題があがり、活発な語り合いの場になっていきました。このように当事者同士で語り合えるのはもちろんですが、さらに今回は直接医師に質問することができたり、考えていることを教えてもらえることもできました。このことは参加者の皆さんにとって「医師とのコミュニケーション」について考える上で大変貴重な場となったようです。「診察以外で医師と直接話せることがないので、とても貴重な機会だった。」とある参加者は話されていました。

限られた時間ということもあり、セッションの中ですべての疑問に対応はできませんでしたが、終了後に相談員のスタッフに声をかけ、相談して帰って行った人もいました。



実際に語り合った内容です！

### 《当日語り合った内容》

#### ～ 医師とのコミュニケーションで困っていること    網掛は医師からのアドバイス～

- 先生はわかりやすく説明してくれるので信頼している。ただ先生に聞きたいことがあるときに、先生に聞いたら失礼なのではないかと思ってしまう。先生は患者が治療のことなどについて質問したり、意見を言ったらどう思うのだろう
- 事前に情報を調べて、いろいろ聞きたいこと用意していったら、先生に失礼でしょうか？ どの辺まで聞くかよいでしょうか？  
患者さんやご家族が思っていることを伝えてもらったほうが、どんなことを心配していてどんなことを希望しているのかわかるので、医師としては話してくれる方がよいと思う。もし、先生に直接言いにくいならメモに書いて受付に渡してもらおうという方法もある。その方が医師も質問に答える準備ができて、よいかもしれない。
- 聞きたいことが今日は2つありますとか1つありますとか先に伝える。そうすることで、先生が聞く準備をして聞いてくれる気がします。
- 治療の副作用などの危険性を説明されるが、個人差があるので副作用が出るか出ないかはわからないと言われる。私たちは待つしかないのか？ 防ぐ術を知りたいが、そういうことは相談できるのだろうか？
- 自分のできることは何でもしたいと思っている。民間療法や漢方なども試してみたいと思っているが、そういうことは相談できるのだろうか？

患者さんが希望するなら基本的に相談にのってもらえると思う。医師がその漢方や民間療法について

知っていることはアドバイスしてくれるでしょう。また高額なもの多いと思うので、処方薬で似たような作用のあるものがあれば、出してもらってもできるかもしれません。

- 消化器科で検査の結果を聞いて、外科で手術をしたが今後外科で診てもらうことになるのか、消化器科に戻るのかよくわからない。
- 消化器科では手術をしてとってもらったら治ると言われたけど、外科では手術でとった細胞を調べたり、今後も経過を診ていかないとならないと言われてとまどった
- 日記をつけている。そこから受診後にピックアップして伝えている。病気の話だけではなく、日常生活のことに関しても相談している。そうすることで、自分の考えや思いなど人間性の部分もわかってもらえると思うから。そういう部分も踏まえてわかってもらえたら、先生への信頼感、安心感も強くなる。
- 他科で治療中の病気について伝えたほうがよいか？今までは伝えてないけど…。  
伝えたほうがよいと思います。薬や治療によっては他の病気でどんな治療をしているか考慮したほうがよいものもあります。今からでも伝えてよいと思いますよ。
- 現在は年に一回受診することになっている。しかし、細かい症状が気になりつらくて受診することがあるが、先生にうまく伝えられないので、うまく対応してもらえない。結果的にもやもやしてしまう。
- 病状説明後、質問は？と言われても何を聞けばよいのかわからない。というか私たちは病気のことをわからないから、先生の病気の説明について聞けることはないと思う。本人も受け止めているよう。しかし、家族として、残された時間はどれくらいなのかなど本人の前で聞けない話を聞きたいと思うが、本人と家族が一緒じゃないと話さないとされた。それはどうしたらいいのだろう。

## 不満・満足の理由・感想・要望など(原文のまま)

医師から直接、いろいろな話が聞くことができたことは大変よかったです ミナミナにも来たいと思います

がん患者さんがみなさん明るい事にびっくりしました また参加したいと思います

初めての参加で緊張しましたが、思っていた以上になごやかで出席してよかったですと思いました。また参加させていだきたいと思います。

口には出せないもやもやしたものが他の方からでて、共感できた

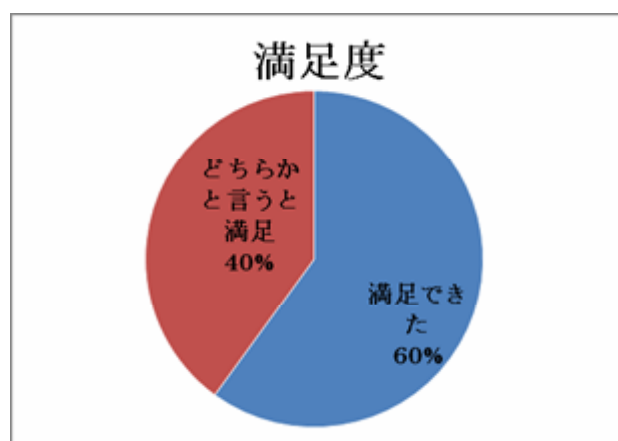
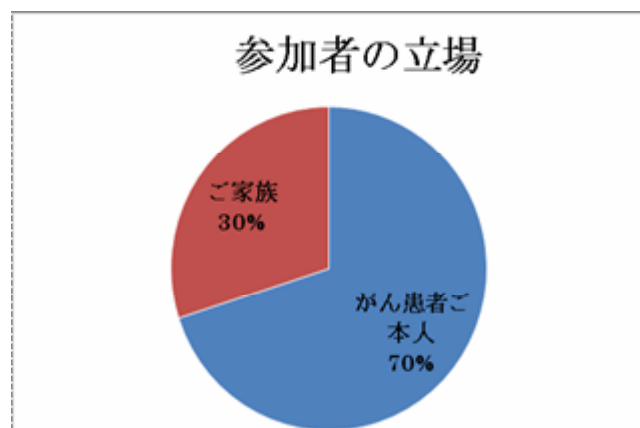
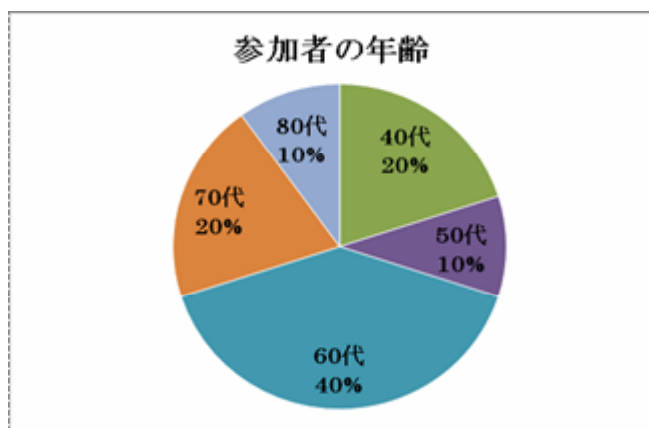
先生に対して質問事項の件、参考になりました 先生方の質問に対して分かりやすい説明が良かったです

ハートシェアの場に医師が来てくださる事は素敵だなと思います。これからも時間がなくて大変ですが、医師が来てくださることをお願いします。

いろいろな性格の方がいて、もちろん医師であってもそうなので本日お会いできた先生方のような人であれば、そのまま本日の内容をとらえられますが…という点をめぐりきれなかったので満足度は「どちらかというと満足」です

今までのように動かない身体の部分や治療で傷ついた(血管等)部分をどのようにかつての状態に近づけられるかを知りたいです。

診療・手術に従事する医師が出席され、医師の気持ちを伝えていただき、有意義な集まりであったと思います。



次回のハートシェアは 平成 24 年 2 月 21 日 (火)

「他の人はどうしているの？ がん情報との向き合い方」です。